



歯科医療の連携で健康推進
オリンピック観戦は学校に配慮を

松岡あつし議員(政和会)

歯科医療と連携し口・歯をきれいに健康施策を進めよう

質問 ①口腔ケアの推進で医療費削減効果を上げている自治体があるがどう考えているか。

②医療費削減効果を上げている主な施策の成果の数値は。
③口腔ケア推進による効果は。
④小・中学校の歯磨き指導によるインフルエンザ対策推進は。

市長 ①削減の可能性がある。
②数値として捉えるのは困難。
③経済的試算は困難だが生活の質を高めることが期待できる。
④口腔を良好に保つことが感染症予防になると学校歯科医が話しており継続していく。

オリンピック・パラリンピック小・中学生の観戦の学校配慮を

質問 ①児童等の観戦の希望を聞くか。希望しない場合対応は。
②部活動の大会などの直前・当日に重なる場合の対応は。
③教員が観戦に同行する場合、時間外対応になった際の対応は。
④観戦に行かない場合、不利益にならない配慮をすべきでは。

教育長 ①希望を確認し、希望しない場合欠席とはしない予定。
②市内の施設で競技の生中継を観戦できるよう調整していく。
③勤務時間の設定を変更するなど対応を検討していく。
④差が生じないよう配慮する。



ふるさと納税の健全な活用を
ごみ処理施設の情報提供を

安竹洋平議員(一人会派の会)

ふるさと納税の健全な活用と指定寄附制度拡充で市民参加推進を

質問 ①ふるさと納税の大幅なマイナス収支(損失)と増大を、市はどう捉え対策しているか。

②寄附者が想定した用途に使われない懸念があるため寄附へ踏み切れない事例が存在するが、この機会損失をなくす方法は。
市長 ①市の財政に大きく影響すると捉えている。東京都市長会を通じて都とともに国へ制度見直しを要請し、市報や財政白書で歳入の減少を伝えている。
②寄附金などの事業に幾ら充てられたか詳細に示すことはできないが、基金の目的に沿って

オーラルフレイル対策をして健康寿命を延ばそう

質問 ①こだ健体操普及活動とあわせて口腔機能維持向上の啓発を提案するが市の見解は。
②誤嚥性肺炎予防のため介護予防講座にオーラルフレイル対策を取り入れることはできるか。
③オーラルフレイルのスクリーニングテストを歯科医師会とともに実施することの見解は。

市長 ①こだ健体操教室来場者に歯と口の健康週間事業等の案内等として今後も幅広い世代を対象とした啓発に努めていく。
②講座の目的や内容を踏まえながら検討していく。



オーラルフレイル対策を
自主避難所設置と情報発信

山崎とも子議員(生活者ネットワーク)

災害時の情報発信と風水害などに

質問 ①自主避難所開設の基準と台風19号の際の設置経緯は。
②自主避難所開設等の情報発信はどのように行ったか。

市長 ①基準は定めていないが、台風19号が大型で非常に強い勢力で上陸するとの予報や避難所開設の問い合わせが多かったこと等を総合的に判断し開設した。
②市ホームページ、防災・防犯緊急メールマガジン、ツイッター等のSNS及び自動的にテレビのデータ放送等を通じて配信できるLアラートにて行った。

令和元年 小平市歯と口の健康週間事業
無料歯科健診と相談
健康の入口は歯と口から。6月4日から歯と口の健康週間が始まります。この機会に歯科健診を受けましょう。歯や口についての相談も受け付けています。
① 6月1日 土曜日 小平市健康センター2階
② 6月2日 日曜日 東部市民センター・小川西町公民館
年間に関係なくご自宅でも受けられます。予約不要です。

令和元年 小平市歯と口の健康週間事業

大沼グラウンドにAEDを

質問 ①大沼グラウンドにAEDがないことは問題ないのか。
②コンビニエンスストアとAED設置の協定が結ばれないか。

市長 ①近接の医療機関の厚意により、緊急時にはAEDを借用させてもらうことにしている。
②包括協定締結に向けた検討を行っている。店舗へのAED設置には、基本協定書の締結が想定され、店舗オーナーとの個別の合意が必要と聞いている。



グラウンドのAED/児童養護施設/こども見守り/小平駅前

竹井ようこ議員(フオーラム小平)

質問 ①子ども・若者計画にある児童養護施設退所者への支援の進捗状況は。
②施設退所者への奨学金と住居費助成事業の創設の進捗とふるさと納税による施設退所後の住居支援実施への考えは。

市長 ①仮称若者応援ガイドブック作成を考えており掲載情報等の収集等の検討を行っている。
②国や都の支援策等が充実しており仮称若者応援ガイドブック掲載等での周知を考えている。



令和22年の小平市/利用者負担見直し/気候非常事態宣言を

橋本久雄議員(一人会派の会)

令和22年(2040年)、小平市はどんなまちになっているのか

質問 平成29年と令和22年の一般会計歳入額、職員、小・中学生、保育園児、ひとり暮らし高齢者世帯、要介護認定者、認知症高齢者などの人数と増減率は。

市長 令和22年は推計等していない。
集会所等の利用者負担の見直しの課題について
質問 ①有料化は決定なのか。
②有料化についての説明が必要ではないか。
③市民、専門家、職員による検討会を設置できないか。

市長 ①平成22年の受益者負担の適正化検討委員会の報告書では原則有料となっている。
②利用者負担の見直しをわかりやすく伝えられるよう努める。
③半数以上が公募市民の受益者負担の適正化検討委員会の報告書に沿って見直す。

市議会ホームページ

質問 ①今後の二酸化炭素排出量削減の取り組みは。
②気候非常事態宣言をできるか。

市長 ①次期環境基本計画で具体的な取り組みを検討する。
②宣言はしない。

用語の解説

※1 公定価格とは 子ども1人当たりの教育・保育等に通常要する費用を勘案して、内閣総理大臣が定める基準により算定した費用額のこと。
※2 IOCとは International Olympic Committeeの略称で国際オリンピック委員会のこと。
※3 JOCOとは Japanese Olympic Committeeの略称で日本オリンピック委員会のこと。
※4 フードバンクとは 食べられるにもかかわらず処分される食品を、食べ物に困っている人や施設に届ける活動のこと。
※5 フリーランスとは 特定の企業や団体、組織に従属しない独立した形態で、みずからの専門知識やスキルを提供して対価を得る人のこと。
※6 自転車安全利用指導員 制度とは 都が実施している事業で、自転車の交通ルール・マナーの向上を図るため、指導員が事故の多い交差点などを巡回し、事故に直結する違反行為を未然に防ぎ、違反者等に啓発や指導を行う。
※7 育児パッケージとは 出産・子育て応援品のこと。ゆりかご・こだいら事業では、マタニティサポート面談を終えた妊婦に子ども商品券が渡される。
※8 オーラルフレイルとは 老化によって、かんだり、飲み込んだり、話したりする口腔機能が衰えること。それに伴い、食生活に支障を及ぼしたり、心身の機能低下につながるおそれがある。
※9 スクリーニングテストとは 集団に対して迅速に実施できる共通の検査のことで、無自覚の病気を早期発見することを目的としている。

市議会中継
本会議の様子がインターネットで録画配信しています。録画映像は会議日の3日後から配信を開始し、次の定例会の前日までの間、ごらんいただけます。
○会議録検索システム
本会議や委員会での発言は会議録に記録されます。当システムでは、キーワードなどから会議録を検索することができます。
○市議会だよりデジタル版
小平市議会のページには、さまざまな機能があります。ぜひご利用ください。
市議会を傍聴してみませんか
本会議や委員会は定員の範囲内で傍聴できます。会議当日に、市役所7階の議会事務局にお越しください(午前8時30分から受付)。所定の手続きをいただいた後、傍聴券をお渡しします。